

「我々はやがてサイコパスに支配されるだろう」と、著者のバラードはサイバーパンクの騎手ウィリアム・ギブスンに告げた。トランプ政権の誕生にも通じる未来像が、本書ではシャロン・テート暗殺事件の首謀者チャールズ・マンソンが大統領に就任する辛辣なヴィジョンとして予見されている。本書を読まずに現在は語れない。  
(SF / 政治 / 歴史)

**岡和田晃** SF・ファンタジー・RPGの翻訳家、作家、評論家



はじめての海外文学  
Vol.4



推薦者

**岡和田晃**さん

SF・ファンタジー・RPGの翻訳家、作家、評論家

2018年の訳書に『ベア・ダンジョン+ベア・カルトの地下墓地+運命の審判』（“熊の”ピーターズ&ケン・St・アンドレ、共訳、グループSNE / 書苑新社）がある。古典的なTRPG『トンネルズ&トロールズ』のシナリオで、レベル1を全訳し、レベル2は原著者の要望で杉本=ヨハネ氏と共同製作した。

「ハロー、アメリカ」  
J・G・バラード 著  
南山宏 訳  
創元 SF 文庫

大人向け部門

「我々はやがてサイコパスに支配されるだろう」と、著者のバラードはサイバーパンクの騎手ウィリアム・ギブスンに告げた。トランプ政権の誕生にも通じる未来像が、本書ではシャロン・テート暗殺事件の首謀者チャールズ・マンソンが大統領に就任する辛辣なヴィジョンとして予見されている。本書を読まずに現在は語れない。  
(SF / 政治 / 歴史)

**岡和田晃** SF・ファンタジー・RPGの翻訳家、作家、評論家



はじめての海外文学  
Vol.4



推薦者

**岡和田晃**さん

SF・ファンタジー・RPGの翻訳家、作家、評論家

2018年の訳書に『ベア・ダンジョン+ベア・カルトの地下墓地+運命の審判』（“熊の”ピーターズ&ケン・St・アンドレ、共訳、グループSNE / 書苑新社）がある。古典的なTRPG『トンネルズ&トロールズ』のシナリオで、レベル1を全訳し、レベル2は原著者の要望で杉本=ヨハネ氏と共同製作した。

「ハロー、アメリカ」  
J・G・バラード 著  
南山宏 訳  
創元 SF 文庫

大人向け部門

「我々はやがてサイコパスに支配されるだろう」と、著者のバラードはサイバーパンクの騎手ウィリアム・ギブスンに告げた。トランプ政権の誕生にも通じる未来像が、本書ではシャロン・テート暗殺事件の首謀者チャールズ・マンソンが大統領に就任する辛辣なヴィジョンとして予見されている。本書を読まずに現在は語れない。  
(SF / 政治 / 歴史)

**岡和田晃** SF・ファンタジー・RPGの翻訳家、作家、評論家



はじめての海外文学  
Vol.4



推薦者

**岡和田晃**さん

SF・ファンタジー・RPGの翻訳家、作家、評論家

2018年の訳書に『ベア・ダンジョン+ベア・カルトの地下墓地+運命の審判』（“熊の”ピーターズ&ケン・St・アンドレ、共訳、グループSNE / 書苑新社）がある。古典的なTRPG『トンネルズ&トロールズ』のシナリオで、レベル1を全訳し、レベル2は原著者の要望で杉本=ヨハネ氏と共同製作した。

「ハロー、アメリカ」  
J・G・バラード 著  
南山宏 訳  
創元 SF 文庫

大人向け部門

ここに一匹の犬がいる。名前はギヴ。運命によって、彼は人々の手から手へと移される。出会う人々の愛、憎しみ、やさしさ、悲運が彼を翻弄する。この物語には、暗くて、無残で、激しいアメリカがある。そして、まぶしく、慈愛に満ちた、やさしいアメリカもある。光と影、その表裏一体の姿。光が影を生み、影が光を補完する。犬は光で、人間は影なのかもしれない。それが本当かどうか、あなたもギヴと旅をしてみてください。  
(犬／ロードノヴェル)

青木悦子 英米文学翻訳家



はじめての海外文学  
Vol.4

推薦者

青木悦子さん  
英米文学翻訳家

主な訳書:『ヴァイオリン職人の探求と推理』『ヴァイオリン職人と天才演奏家の秘密』(いずれもポール・アダム、東京創元社)、『深い森の灯台』『冷たい川が呼ぶ』『夜を希(ねが)う』(いずれもマイクル・コリータ、東京創元社)、『イヴ&ローク』シリーズ(J・D・ロブ、ヴィレッジブックス)等。



「その犬の歩むところ」  
ポストン・テラン 著  
田口俊樹 訳  
文春文庫

大人向け部門

ここに一匹の犬がいる。名前はギヴ。運命によって、彼は人々の手から手へと移される。出会う人々の愛、憎しみ、やさしさ、悲運が彼を翻弄する。この物語には、暗くて、無残で、激しいアメリカがある。そして、まぶしく、慈愛に満ちた、やさしいアメリカもある。光と影、その表裏一体の姿。光が影を生み、影が光を補完する。犬は光で、人間は影なのかもしれない。それが本当かどうか、あなたもギヴと旅をしてみてください。  
(犬／ロードノヴェル)

青木悦子 英米文学翻訳家



はじめての海外文学  
Vol.4

推薦者

青木悦子さん  
英米文学翻訳家

主な訳書:『ヴァイオリン職人の探求と推理』『ヴァイオリン職人と天才演奏家の秘密』(いずれもポール・アダム、東京創元社)、『深い森の灯台』『冷たい川が呼ぶ』『夜を希(ねが)う』(いずれもマイクル・コリータ、東京創元社)、『イヴ&ローク』シリーズ(J・D・ロブ、ヴィレッジブックス)等。



「その犬の歩むところ」  
ポストン・テラン 著  
田口俊樹 訳  
文春文庫

大人向け部門

ここに一匹の犬がいる。名前はギヴ。運命によって、彼は人々の手から手へと移される。出会う人々の愛、憎しみ、やさしさ、悲運が彼を翻弄する。この物語には、暗くて、無残で、激しいアメリカがある。そして、まぶしく、慈愛に満ちた、やさしいアメリカもある。光と影、その表裏一体の姿。光が影を生み、影が光を補完する。犬は光で、人間は影なのかもしれない。それが本当かどうか、あなたもギヴと旅をしてみてください。  
(犬／ロードノヴェル)

青木悦子 英米文学翻訳家



はじめての海外文学  
Vol.4

推薦者

青木悦子さん  
英米文学翻訳家

主な訳書:『ヴァイオリン職人の探求と推理』『ヴァイオリン職人と天才演奏家の秘密』(いずれもポール・アダム、東京創元社)、『深い森の灯台』『冷たい川が呼ぶ』『夜を希(ねが)う』(いずれもマイクル・コリータ、東京創元社)、『イヴ&ローク』シリーズ(J・D・ロブ、ヴィレッジブックス)等。



「その犬の歩むところ」  
ポストン・テラン 著  
田口俊樹 訳  
文春文庫

大人向け部門

ベテランミステリ作家レオポルド・ロングシャンクス、通称シャンクス。彼が謎や事件に遭遇すると、捜査は警察におまかせと言いつつ、つい推理をしてしまうのは職業病？ 寝るまえやちょっと時間ができたときに一編ずつ読むのにぴったりな、ユーモアミステリの連作短編集。軽妙洒脱な味をお楽しみください。  
(ミステリ/ユーモア/コージー)

上條ひろみ 英米文学翻訳者



はじめての海外文学  
Vol.4



推薦者

上條ひろみさん

英米文学翻訳者

訳書に『チョコチップ・クッキーは見ていた』他「お菓子探偵ハンナ」シリーズ (ジョアン・フルーク、ヴィレッジブックス)、『そのお鍋、押収します!』(ジュリア・バックレイ、原書房)、『ママ、探偵はじめます』(カレン・マキナニー、原書房) など。

「日曜の午後はミステリ作家とお茶を」  
ロバート・ロブレスティ 著  
高山真由美 訳  
創元推理文庫

大人向け部門

ベテランミステリ作家レオポルド・ロングシャンクス、通称シャンクス。彼が謎や事件に遭遇すると、捜査は警察におまかせと言いつつ、つい推理をしてしまうのは職業病？ 寝るまえやちょっと時間ができたときに一編ずつ読むのにぴったりな、ユーモアミステリの連作短編集。軽妙洒脱な味をお楽しみください。  
(ミステリ/ユーモア/コージー)

上條ひろみ 英米文学翻訳者



はじめての海外文学  
Vol.4



推薦者

上條ひろみさん

英米文学翻訳者

訳書に『チョコチップ・クッキーは見ていた』他「お菓子探偵ハンナ」シリーズ (ジョアン・フルーク、ヴィレッジブックス)、『そのお鍋、押収します!』(ジュリア・バックレイ、原書房)、『ママ、探偵はじめます』(カレン・マキナニー、原書房) など。

「日曜の午後はミステリ作家とお茶を」  
ロバート・ロブレスティ 著  
高山真由美 訳  
創元推理文庫

大人向け部門

ベテランミステリ作家レオポルド・ロングシャンクス、通称シャンクス。彼が謎や事件に遭遇すると、捜査は警察におまかせと言いつつ、つい推理をしてしまうのは職業病？ 寝るまえやちょっと時間ができたときに一編ずつ読むのにぴったりな、ユーモアミステリの連作短編集。軽妙洒脱な味をお楽しみください。  
(ミステリ/ユーモア/コージー)

上條ひろみ 英米文学翻訳者



はじめての海外文学  
Vol.4



推薦者

上條ひろみさん

英米文学翻訳者

訳書に『チョコチップ・クッキーは見ていた』他「お菓子探偵ハンナ」シリーズ (ジョアン・フルーク、ヴィレッジブックス)、『そのお鍋、押収します!』(ジュリア・バックレイ、原書房)、『ママ、探偵はじめます』(カレン・マキナニー、原書房) など。

「日曜の午後はミステリ作家とお茶を」  
ロバート・ロブレスティ 著  
高山真由美 訳  
創元推理文庫

大人向け部門

現代のマンガやドラマに見られる「萌え」の源泉がここに。一気に読みお約束します。50代になっても女子学生への愛着を抑えられない大学教授。ある日、この現代文学教授は『俺の女』だと思っていた女子からのセクハラ告発を受け、世をすね、どこまでも堕ちていきます。今こそ読みたいノーベル文学賞作家クッツェーの代表作。

**鴻巣友季子** 翻訳家、エッセイスト



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

**鴻巣友季子**さん 翻訳家、エッセイスト

『嵐が丘』(E・ブロンテ、新潮社)、『灯台へ』(ウルフ、河出書房新社、世界文学全集2-1所収)、『風と共に去りぬ』(マーガレット・ミッチェル、新潮社)、『恥辱』『イエスの幼子時代』(いずれもJ・M・クッツェー、早川書房)、『昏き目の暗殺者』(マーガレット・アトウッド、早川書房)、『フリーズドライ花婿』(マーガレット・アトウッド、集英社、「すばる」2016年10月号所収)他多数。編訳書に、『E・A・ポー』『ルイス・キャロル』(いずれも集英社、ポケットマスターピース)。主著書:『翻訳ってなんだろう? あの名作を訳してみる』『翻訳教室 はじめの一步』(いずれも筑摩書房)、『翻訳問答』シリーズ(左右社)、『明治大正 翻訳ワンダーランド』『熟成する物語たち』(いずれも新潮社)、『カーヴの隅の本棚』(文藝春秋)、『本の森 翻訳の泉』(作品社)、『孕むことば』(マガジンハウス)他多数。毎日新聞書評委員。アガサ・クリスティー賞、新潮新人賞選考委員)

「恥辱」  
J.M.クッツェー 著  
鴻巣友季子 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

現代のマンガやドラマに見られる「萌え」の源泉がここに。一気に読みお約束します。50代になっても女子学生への愛着を抑えられない大学教授。ある日、この現代文学教授は『俺の女』だと思っていた女子からのセクハラ告発を受け、世をすね、どこまでも堕ちていきます。今こそ読みたいノーベル文学賞作家クッツェーの代表作。

**鴻巣友季子** 翻訳家、エッセイスト



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

**鴻巣友季子**さん 翻訳家、エッセイスト

『嵐が丘』(E・ブロンテ、新潮社)、『灯台へ』(ウルフ、河出書房新社、世界文学全集2-1所収)、『風と共に去りぬ』(マーガレット・ミッチェル、新潮社)、『恥辱』『イエスの幼子時代』(いずれもJ・M・クッツェー、早川書房)、『昏き目の暗殺者』(マーガレット・アトウッド、早川書房)、『フリーズドライ花婿』(マーガレット・アトウッド、集英社、「すばる」2016年10月号所収)他多数。編訳書に、『E・A・ポー』『ルイス・キャロル』(いずれも集英社、ポケットマスターピース)。主著書:『翻訳ってなんだろう? あの名作を訳してみる』『翻訳教室 はじめの一步』(いずれも筑摩書房)、『翻訳問答』シリーズ(左右社)、『明治大正 翻訳ワンダーランド』『熟成する物語たち』(いずれも新潮社)、『カーヴの隅の本棚』(文藝春秋)、『本の森 翻訳の泉』(作品社)、『孕むことば』(マガジンハウス)他多数。毎日新聞書評委員。アガサ・クリスティー賞、新潮新人賞選考委員)

「恥辱」  
J.M.クッツェー 著  
鴻巣友季子 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

現代のマンガやドラマに見られる「萌え」の源泉がここに。一気に読みお約束します。50代になっても女子学生への愛着を抑えられない大学教授。ある日、この現代文学教授は『俺の女』だと思っていた女子からのセクハラ告発を受け、世をすね、どこまでも堕ちていきます。今こそ読みたいノーベル文学賞作家クッツェーの代表作。

**鴻巣友季子** 翻訳家、エッセイスト



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

**鴻巣友季子**さん 翻訳家、エッセイスト

『嵐が丘』(E・ブロンテ、新潮社)、『灯台へ』(ウルフ、河出書房新社、世界文学全集2-1所収)、『風と共に去りぬ』(マーガレット・ミッチェル、新潮社)、『恥辱』『イエスの幼子時代』(いずれもJ・M・クッツェー、早川書房)、『昏き目の暗殺者』(マーガレット・アトウッド、早川書房)、『フリーズドライ花婿』(マーガレット・アトウッド、集英社、「すばる」2016年10月号所収)他多数。編訳書に、『E・A・ポー』『ルイス・キャロル』(いずれも集英社、ポケットマスターピース)。主著書:『翻訳ってなんだろう? あの名作を訳してみる』『翻訳教室 はじめの一步』(いずれも筑摩書房)、『翻訳問答』シリーズ(左右社)、『明治大正 翻訳ワンダーランド』『熟成する物語たち』(いずれも新潮社)、『カーヴの隅の本棚』(文藝春秋)、『本の森 翻訳の泉』(作品社)、『孕むことば』(マガジンハウス)他多数。毎日新聞書評委員。アガサ・クリスティー賞、新潮新人賞選考委員)

「恥辱」  
J.M.クッツェー 著  
鴻巣友季子 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

タイ系アメリカ人作家 25 歳でのデビュー作。観光立国タイにやってくる外国人旅行者に向けた冷静かつ皮肉なまなざし、光を失いつつある母へのしみじみとした情愛などなど、どこかなつかしい佳作ぞろい。海外文学に手が伸びにくい原因のひとつに、物語の舞台への土地勘のなさがあるかもしれない。だが、この作品にその心配は無用。

亀井よし子 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



「観光」  
ラッタウト・ラブチャルーンサップ 著  
古屋美登里 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

タイ系アメリカ人作家 25 歳でのデビュー作。観光立国タイにやってくる外国人旅行者に向けた冷静かつ皮肉なまなざし、光を失いつつある母へのしみじみとした情愛などなど、どこかなつかしい佳作ぞろい。海外文学に手が伸びにくい原因のひとつに、物語の舞台への土地勘のなさがあるかもしれない。だが、この作品にその心配は無用。

亀井よし子 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



「観光」  
ラッタウト・ラブチャルーンサップ 著  
古屋美登里 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

タイ系アメリカ人作家 25 歳でのデビュー作。観光立国タイにやってくる外国人旅行者に向けた冷静かつ皮肉なまなざし、光を失いつつある母へのしみじみとした情愛などなど、どこかなつかしい佳作ぞろい。海外文学に手が伸びにくい原因のひとつに、物語の舞台への土地勘のなさがあるかもしれない。だが、この作品にその心配は無用。

亀井よし子 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



「観光」  
ラッタウト・ラブチャルーンサップ 著  
古屋美登里 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

暴力的な世界をしたたかに生きる双子の強さと、隠れた痛み。それがものすごくシンプルな文章で語られることの衝撃。これを読んで、いいと思ったら、続篇『ふたりの証拠』『第三の嘘』もぜひ。

**柴田元幸** アメリカ文学翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



「悪童日記」  
アゴタ・クリストフ 著  
堀茂樹 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

暴力的な世界をしたたかに生きる双子の強さと、隠れた痛み。それがものすごくシンプルな文章で語られることの衝撃。これを読んで、いいと思ったら、続篇『ふたりの証拠』『第三の嘘』もぜひ。

**柴田元幸** アメリカ文学翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



「悪童日記」  
アゴタ・クリストフ 著  
堀茂樹 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

暴力的な世界をしたたかに生きる双子の強さと、隠れた痛み。それがものすごくシンプルな文章で語られることの衝撃。これを読んで、いいと思ったら、続篇『ふたりの証拠』『第三の嘘』もぜひ。

**柴田元幸** アメリカ文学翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



「悪童日記」  
アゴタ・クリストフ 著  
堀茂樹 訳  
ハヤカワ epi 文庫

大人向け部門

推薦者

**柴田元幸**さん

アメリカ文学翻訳者

訳書に『シカゴ育ち』（スチュアート・ダイベック、白水社）など。  
雑誌『MONKEY』責任編集。

推薦者

**柴田元幸**さん

アメリカ文学翻訳者

訳書に『シカゴ育ち』（スチュアート・ダイベック、白水社）など。  
雑誌『MONKEY』責任編集。

推薦者

**柴田元幸**さん

アメリカ文学翻訳者

訳書に『シカゴ育ち』（スチュアート・ダイベック、白水社）など。  
雑誌『MONKEY』責任編集。